

科目区分	専門教育科目	科目名	子どもと造形表現（応用）		科目コード	22Y107	担当者	山中 慶子			
対象学生	幼児教育学科 1年生	学期区分	前期		単位数	1	担当形態	単独			
		授業形態	演習								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	保育士選択				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
幼児の造形表現の理解と保育内容の研究						1. 「 匠心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考力・創造断力	⑤ 実行力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	表現することの楽しさを実感しながら、様々な造形活動を行うことができる										
2.	材料・用具・具法の扱い方を理解し、適切に用いることができる										
3.	幼児造形における様々な技法を学び、より豊かな表現につなげていくことができる										
4.	保育所保育指針に示されたねらい及び内容を実践的に理解する					○	○	◎	◎		
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						提出物（90%） 受講態度（10%）					
『子どもと造形表現（基礎）』で得た知識を応用し、表現の多様性や物的環境について理解を深められるような演習を行う。 作品は掲示し、学びの記録としてスケッチブックに整理させる。											
課題等への対応						授業外学修時間					
製作時間中教員が巡回指導し、学生の質問・相談に応じる。 提出物は適宜内容をチェックし、本人に返却する。必要であれば助言を書き込む。						授業前後に1時間程度。特に授業前までに必要な道具・材料を揃え、教科書を熟読しておく					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	空間の表現（点と線を遊ぶ/イラスト遊び）					空間表現に関する予習・復習					
第2回	技法遊びカタログ1（スタンプ遊び/版表現）					版表現に関する予習・復習					
第3回	技法遊びカタログ2（スクラッチ）					絵画造形技法に関する予習・復習					
第4回	技法遊びカタログ3（マーブリング/ドリップング）					絵画造形技法に関する予習・復習					
第5回	技法遊びカタログ4（デカルコマニー/フロッターージュ）					絵画造形技法に関する予習・復習					
第6回	技法遊びカタログ5（立体表現）					立体表現に関する予習・復習					
第7回	技法遊びカタログ6（立体表現）					立体表現に関する予習・復習					
第8回	鑑賞と評価					これまでの学習内容の予習・復習					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	幼児造形の基礎 乳幼児の造形表現と造形教材 [著者]樋口一成編 [出版社]萌文書林				受講生へのメッセージ	授業の際には、汚れても良い服装を各自心がけるようにしてください。 材料用具は、基本個人負担です。指定した準備物は必ず準備し、楽しく製作ができるようにしましょう。					
参考書等	内閣府・文部科学省・厚生労働省『幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領』榎英子、萌文書林										